令和4年度入学生対象

別記様式2

副専攻プログラム説明書

開設学部(学科)名〔 教育学部(第四類) 〕

プログラムの名称	(和文)	健康スポーツ教育副専攻プログラム
	(英文)	Health and Sports Education

1. 概要

健康やスポーツに関する内容及び身体の動きについてスポーツ科学の立場から検証を行う実践的な プログラムである。スポーツ内容学科目、スポーツ実技科目に関する授業を有機的に組み合わせること により、健康スポーツ教育について広い視野を持つ知見と実践力の修得をめざす。

2. 到達目標

副専攻プログラムの開始時期は、原則として2年次である。既修得要件は特に設定しない。

- 1. スポーツ実技とその内容をスポーツ科学の理論をもとに理解する。
- 2. スポーツ実技とその内容の理解をもとに実践法やリサーチワークの方法を身につけ、総合的、 批判的に検討できる能力の獲得を目指す。

3. 登録時期

「プログラム登録時期」は、副専攻プログラムを履修するにあたり、履修開始後の登録(事後登録)は可能である。

4. 登録要件

本プログラムの「専門基礎科目」と「専門科目」の履修を必修とする。

実験および演習の科目において人数制限を行うことがある。

5. 受入上限数

10名から15名

6. 授業科目

「専門基礎科目」

スポーツ内容学科目:

健康・スポーツ総論, 救急看護法, 公衆衛生学, バイオメカニクス, 生涯活動教育論, 体育科教育概論, 体育科カリキュラムデザイン論

スポーツ実技科目:

陸上競技、体つくり運動・器械運動、ダンス、水泳、武道A(柔道)、武道B(剣道)、球技A(バレーボール)、球技B(サッカー・ソフトボール)、

球技C (バスケットボール), 球技D (テニス),

野外活動演習(登山・キャンプ),野外活動演習(ウィンタースポーツ), トレーニング実習 I

「専門科目」

スポーツ内容学科目:《 》はセット科目を表示

《スポーツ生理学、スポーツ生理学演習》、《スポーツ社会学、スポーツ社会学演習》、

《スポーツ経営学,スポーツ経営学演習》,《身体表現論,身体表現論演習》,

《コーチング論, コーチング論演習》,

スポーツ医学、トレーニングと評価、学校保健、スポーツ心理学、

体育科教育概論演習、体育科授業プランニング論演習、保健体育科教育方法・評価論

スポーツ実技科目:

陸上競技指導演習,器械運動指導演習,ダンス指導演習,水泳指導演習,武道指導演習A(柔道),武道指導演習B(剣道),球技指導演習A(バレーボール),球技指導演習B(ゴール型・ベースボール型),球技指導演習C(バスケットボール),トレーニング実習 II

※授業内容は、各年度に公開されるシラバスを参照すること。

7. 修了要件

履修表に掲げる科目のうち、必要な単位数を取得すること。

8. 責任体制

本プログラムは、主として教育学部の健康スポーツ系コースを担当するスタッフによって遂行される。その責任はプログラム責任者(健康スポーツ系コース主任)にある。

- 9. 既修得単位等の認定単位数等
- (1) 他大学等における既修得単位等の認定単位数等
- (2) 広島大学における既修得単位(科目等履修生として修得した単位を含む。)の認定単位数等
 - (1), (2)併せて8単位までとする

【副専攻プログラム履修に関する注意事項】

〇主専攻プログラムの授業時間割の関係で、登録した副専攻プログラムの授業科目履修が制限されることがある。 〇副専攻プログラムで開設されている授業科目も、本学共通の平均評価点(GPA)の計算対象に含まれる。

健康スポーツ教育副専攻プログラム 履修表

世 接 業 科 目 単	科目	ボーツ教育副専攻プログラム 履修表 授業科目		Ā	覆修	をセ	メス	ター	-	要修得	開設	備考
 健康・スポーツ総論 数急看護法	区			セ	セ	セ	セ	セ	セ		学部	
軟急看護法 2 ○ □ □ □ □ 頭共通科目 項共通科目 申 立 項共通科目 申 立 <t< td=""><td rowspan="7"></td><td>生涯活動教育論</td><td>2</td><td></td><td>\bigcirc</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>		生涯活動教育論	2		\bigcirc							
本案衛生学 2 ○ □ </td <td colspan="2" rowspan="3">救急看護法</td> <td></td> <td>\bigcirc</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>		救急看護法			\bigcirc							
### ### ### ### ### ### ### ### ### #				\bigcirc								
体育科教育機論 体育科カリキュラムデザイン論					\bigcirc							
体育科カリキュラムデザイン論 2 ○			2	\bigcirc								類共通科目
専門門科目 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		体育科カリキュラムデザイン論 陸上競技 体つくり運動・器械運動 ダンス 水泳 武道A(柔道)		\bigcirc								
(本つくり運動・器械運動					\bigcirc							
西	車			\bigcirc								
議議					\bigcirc							主専攻プログラムでは2セメ
議道A (柔道)	基			\bigcirc								
T	科 目 -			\bigcirc								
 成道B (刺連) 財技 A (バレーボール) 財技 B (サッカ・・ソフトボール) 財技 B (サッカ・・ソフトボール) 財技 D (バスケットボール) 財技 D (バスケットボール) 財技 D (アニス) 野外活動演習 (登山・キャンプ) アレーニング実習 I 2 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○				\bigcirc								
球技B (サッカー・ソフトボール) 1			1	\bigcirc								
球技C (バスケットボール) 1 ○			1	\bigcirc								
球技D (テニス)			1	\bigcirc								
野外活動演習 (登山・キャンプ) 2 ○			1		\bigcirc							主専攻プログラムでは2セメ
野外活動演習 (ウィンタースポーツ) 2 ○		, , ,		\bigcirc								
トレーニング実習 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0				\bigcirc								主専攻プログラムでは1セメ
スポーツ生理学演習 学校保健 スポーツ性会学 スポーツ社会学 スポーツ社会学 スポーツ社会学 スポーツ社会学 スポーツ社会学 スポーツ経営学 スポーツ経営学 を含む) 2		野外活動演習(ウィンタースポーツ)	2		\bigcirc							
スポーツ生理学演習 2 ○ 本 学校保健 2 ○ 本 スポーツ社会学演習 2 ○ 本 スポーツ社会学演習 2 ○ 本 スポーツ経営学演習 2 ○ 本 スポーツ心理学 2 ○ 本 体育科授業プランニング論演習 2 ○ 本 保健体育科教育方法・評価論 2 ○ 本 身体表現論演習 2 ○ 本 コーチング論 2 ○ 本 コーチング論 2 ○ 本 国・レーニングと評価 2 ○ 本 陸上競技指導演習 2 ○ 本 水水指導演習 2 ○ 本 水水指導演習 2 ○ 本 球技指導演習A(バレーボール) 2 ○ 本 球技指導演習A(系道) 2 ○ 本 武道指導演習B(剣道) 2 ○ 本					\bigcirc							主専攻プログラムでは2セメ
学校保健 2 ○ 本 数 育 字 次 本 育 字 部 有 方 京 方 京 方 京 <td></td> <td>·</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>\bigcirc</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>		·	2			\bigcirc						
スポーツ医学 (スポーツ栄養学を含む) 2			4—				\bigcirc					
スポーツ社会学演習 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0			2		\bigcirc						教	
スポーツ社会学演習 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0		スポーツ社会学 スポーツ社会学演習 スポーツ経営学			Ш	\circ				20	育学部	
大小 1 日					\bigcirc					20		
スポーツ経営学演習 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0							\bigcirc					
スポーツ心理学 2 ○ 体育科教育概論演習 2 ○ 体育科授業プランニング論演習 2 ○ 保健体育科教育方法・評価論 2 ○ 身体表現論演習 2 ○ スポーツコンディショニング論演習 2 ○ コーチング論 2 ○ 下レーニングと評価 2 ○ 陸上競技指導演習 2 ○ 水冰指導演習 2 ○ 球技指導演習 A (バレーボール) 2 ○ 球技指導演習 C (バスケットボール) 2 ○ 武道指導演習 B (剣道) 2 ○ 武道指導演習 B (剣道) 2 ○						\circ						
体育科教育概論演習 2 0 0 日本育科授業プランニング論演習 2 0 日本育科授業プランニング論演習 2 0 日本表現論 2 0 日本表現論演習 2 0 日本表現論演習 2 0 日本のでは3世界の			+)					
体育科授業プランニング論演習 2		体育科教育概論演習 体育科授業プランニング論演習 保健体育科教育方法・評価論 身体表現論 身体表現論演習					0					
専門門 身体表現論演習 2 ○ □ 身体表現論演習 2 ○ □ スポーツコンディショニング論演習 2 ○ □ コーチング論 2 ○ □ トレーニングと評価 2 ○ □ 陸上競技指導演習 2 ○ □ が次指導演習 2 ○ □ 球技指導演習A (バレーボール) 2 ○ □ 球技指導演習B (ゴール型・ベースボール型) 2 ○ □ 球技指導演習A (柔道) 2 ○ □ 武道指導演習B (剣道) 2 ○ □							0					
専作表現論 身体表現論演習 スポーツコンディショニング論演習 コーチング論 コーチング論演習 トレーニングと評価 陸上競技指導演習 器械運動指導演習 タンス指導演習 水泳指導演習 球技指導演習A (バレーボール) 球技指導演習B (ゴール型・ベースボール型) 武道指導演習A (柔道) 武道指導演習B (剣道) 2 ○ 事件表現論 2 ○ ○ 本決計導演習 (バンーボール) 2 ○ 財技指導演習 C (バスケットボール) 2 ○ 武道指導演習 B (剣道) 2 ○ 主専攻プログラムでは3セメ					Ш		\circ					
引体表現論演習 2 ○ スポーツコンディショニング論演習 2 ○ コーチング論 2 ○ トレーニングと評価 2 ○ 陸上競技指導演習 2 ○ 塔被運動指導演習 2 ○ 水泳指導演習 2 ○ 球技指導演習A(バレーボール) 2 ○ 球技指導演習C(バスケットボール) 2 ○ 武道指導演習A(柔道) 2 ○ 武道指導演習B(剣道) 2 ○						\circ						
科目 スポーツコンディショニング論演習 2 ○ コーチング論 コーチング論演習 2 ○ トレーニングと評価 2 ○ 陸上競技指導演習 2 ○ 選被運動指導演習 2 ○ 水泳指導演習 2 ○ 球技指導演習A (バレーボール) 2 ○ 球技指導演習C (バスケットボール) 2 ○ 武道指導演習A (柔道) 2 ○ 武道指導演習B (剣道) 2 ○	門科目				\bigcirc							
日 コーチング論 コーチング論演習 トレーニングと評価 陸上競技指導演習 登シス指導演習 ダンス指導演習 水泳指導演習 球技指導演習A(バレーボール) ま技指導演習A(バレーボール) 立 ゴ指導演習C(バスケットボール) 2							\bigcirc					
コーチング論演習 トレーニングと評価 2			+		Ш		\bigcirc					
トレーニングと評価 2 ○ 陸上競技指導演習 2 ○ 器械運動指導演習 2 ○ ダンス指導演習 2 ○ 水泳指導演習 2 ○ 球技指導演習 B (バレーボール) 2 ○ 球技指導演習 C (バスケットボール) 2 ○ 武道指導演習 A (柔道) 2 ○ 武道指導演習 B (剣道) 2 ○			_		Ш	\bigcirc						
陸上競技指導演習 2 ○ □ ボ水指導演習 2 ○ □ 水泳指導演習 2 ○ □ □ 球技指導演習A (バレーボール) 2 □ □ 球技指導演習B (ゴール型・ベースボール型) 2 □ □ 球技指導演習C (バスケットボール) 2 □ □ 武道指導演習B (剣道) 2 □ □ 主専攻プログラムでは3セメ			-		Ш		\bigcirc					
器械運動指導演習 2 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □					\vdash			\bigcirc				
ダンス指導演習 2 ○ 水泳指導演習 (バレーボール) 2 ○ 球技指導演習 B (ゴール型・ベースボール型) 2 ○ 球技指導演習 C (バスケットボール) 2 ○ 武道指導演習 A (柔道) 2 ○ 武道指導演習 B (剣道) 2 ○				\cup					Щ			
水泳指導演習 2 ○ 球技指導演習A (バレーボール) 2 ○ 球技指導演習B (ゴール型・ベースボール型) 2 ○ 球技指導演習C (バスケットボール) 2 ○ 武道指導演習A (柔道) 2 ○ 武道指導演習B (剣道) 2 ○					\bigcirc				Ш			
球技指導演習A (バレーボール) 2 ○ 球技指導演習B (ゴール型・ベースボール型) 2 ○ 球技指導演習C (バスケットボール) 2 ○ 武道指導演習A (柔道) 2 ○ 武道指導演習B (剣道) 2 ○ 主専攻プログラムでは3セメ			_		\cup				Ш			
球技指導演習B (ゴール型・ベースボール型) 2 ○ □ 球技指導演習C (バスケットボール) 2 □ □ 武道指導演習A (柔道) 2 □ □ 武道指導演習B (剣道) 2 □ □ 主専攻プログラムでは3セメ		球技指導演習A(バレーボール) 球技指導演習B(ゴール型・ベースボール型)			$\vdash \vdash$	\bigcirc			$\vdash \vdash$			
球技指導演習C (バスケットボール) 2 ○ コンプログラムでは3セメ 武道指導演習B (剣道) 2 ○ コンプログラムでは3セメ				$\overline{}$	\vdash	\cup						
武道指導演習A (柔道) 2 ○				\cup								
武道指導演習B(剣道) 2 ○ 主専攻プログラムでは3セメ					\cup							
					Н	\bigcirc			Ш			ナ市セプログラン ベルウトン
トレーニンク美省Ⅱ			+			\cup			Ш			土専収ノロクフムでは3セメ
合計 20		* *	1		\cup					00	1	

〈履修上の注意〉

- 1. 履修セメスターの○印は標準履修セメスター
- 2. 専門基礎科目および専門科目から20単位以上を取得し、3および4の条件を両方満たすこと。
- 3. 専門基礎科目の中からスポーツ実技科目4単位以上を取得する。
- 4. 専門科目の中から講義と実技または演習のセット科目(4単位)を2科目以上(8単位以上)を取得する。